

令和2年度事業報告書概要（辰巳の森海浜公園外6公園）

指定管理者：東京港埠頭株式会社

1 管理状況

○ 適切な管理の履行

・辰巳の森海浜公園の緑地管理

利用者がニュースポーツや遊具広場等の公園施設を快適に利用できるよう、適切に行いました。

・辰巳の森海浜公園の利用者調整

東京2020大会の開催延期に伴い、ニュースポーツ施設を早めに再開してほしいとの要望が多くありました。東京都や組織委員会に利用者からの要望を伝え、利用者に対しては納得していただけるよう丁寧な説明を行い、大きな苦情等は発生しませんでした。また、ニュースポーツ団体から施設の工事の詳細を確認したいという要望がありましたが、意見交換会を開催できるよう調整を行い、理解を得ることができました。

・辰巳の森海浜公園の施設利用休止

新型コロナウイルス感染症対策として、ニュースポーツ施設、少年広場、ラクビー練習場、駐車場、遊具広場を利用休止としました。利用申込者に対し、イベント中止や施設の利用休止について迅速な連絡と丁寧な説明を行いました。駐車場の利用休止では、隣接している東京辰巳国際水泳場に対し、大会主催者及び利用者の公共交通機関の利用促進を依頼しました。遊具広場の利用休止では、案内の掲示と封鎖を行いました。

・辰巳の森緑道公園の公園樹林地適正化工事に伴う利用調整

園路脇の樹木伐採作業では、伐採された枝などの落下物による事故等を防ぐため、利用者の多い通勤通学の時間帯は作業を行わないよう依頼し、作業時には利用者が安全に通行できるよう誘導員の配置を東京都に提案しました。

・新木場公園の施設利用休止

新型コロナウイルス感染症対策としてバーベキューエリアを利用休止としました。予約者に対し施設の利用休止、イベント中止について迅速な連絡を行い、大きな混乱が発生することはありませんでした。

○ 安全性の確保

・サイクリングコース新設に伴う安全確保の取組

新たに辰巳の森緑道公園から若洲海浜公園まで続くサイクリングコースが整備されたことで、自転車利用者（ロードレースタイプ）が増え、スピードの出しすぎによる危険運転が度々見られるため、公園利用者から注意喚起をして欲しいと要望がありました。コースマップにはサイクリングマナーを掲載し、サイクリングコースには標示シートを設置し公園内が安全・快適に公園を利用していただけるように注意喚起をおこないました。その結果、事故が発生することはありませんでした。

・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関する取組

辰巳の森海浜公園のニュースポーツ施設において、受付窓口飛沫防止パネル設置、利用者の出入口の動線分離、待機列のソーシャルディスタンスの確保、利用者用検温機や除菌水の設置、ニュースポーツ用具返却後の消毒などを行いました。

辰巳の森緑道公園の桜並木はお花見時期に混雑が予想されることから、東京都の方針に基づき、野外卓を飲食などで長時間利用する行為、シートを広げての飲食禁止など巡回にて声掛けを行いました。

2 事業効果

○ 事業の取組

・サイクリングコースマップ作成・配布

サイクリングコースの特徴や1日を通して楽しめる場所を紹介し、はじめてサイクリングコースを利用する方がマップを携帯することで迷うことなく快適に利用できるようにコースマップを作成しました。また、事務所にてマップを配布する他、ホームページにマップを掲載し、サイクリングできる場所を探している方にもサイクリングコースを知ってもらうことで、公園の新規来園者の獲得に努めました。

・人工知能（AI）を用いた多言語の自動翻訳機の導入

辰巳の森海浜公園において、外国人利用者とのコミュニケーションを円滑にするため、多言語の自動翻訳機2台を導入し、外国人の方にも公園を利用しやすいよう環境作りに努めました。外国人利用者がいつ訪れてもすぐに対応できるよう全スタッフに使用方法等の習熟訓練を行いました。

・デジタルサイネージの導入

辰巳の森海浜公園の事務所窓口にて2台のデジタルサイネージを設置しました。ニュースポーツを多くの方に知ってもらうためにルールなどを紹介しました。

・辰巳画廊での作品展示

辰巳の森緑道公園に、公園の更なる賑わいと地域住民の憩いの場として辰巳画廊がオープンしました。作品をご提供いただけるよう地元の保育園や江東区のコミュニティーサークルに積極的に営業活動を行い、作品を展示することができました。子供たちの作品を展示することで、子供たちの家族などまだ公園を利用したことのない方が来園してくれるようになりました。



<サイクリングコースマップ>



<デジタルサイネージ>

○ 利用の状況

・辰巳の森海浜公園

新型コロナウイルス感染症拡大防止策や東京2020大会に向けた改修工事の実施に伴う施設閉鎖により、年間利用者数が減少しました。しかし、一部の施設については、施設利用再開後に利用者が増加しました。これは、子供たちや家族連れを中心に近場の屋外で遊べる場所の人気の高まる中、感染防止対策を徹底して行い、利用者が安心して施設を利用できる環境を整えたことによるものと考えられます。

○ 行政目的の達成

・東京2020 大会工事への協力

東京2020 大会工事について、東京都や組織委員会と開催時の管理運営に関する打ち合わせをおこないました。大会が円滑に開催できるよう、搬入可能なルートや構築物設置の注意点など公園利用状況を踏まえた改善点を提案しました。

・キャッシュレス決済の導入

キャッシュレス化が急激に加速する状況の中、辰巳の森海浜公園の器具レンタル料及びラグビー練習場利用料、新木場公園の売店にキャッシュレス決済を導入し、利用者に対し、多様な支払方法が利用可能となっていることをご案内し利便性の向上に努めました。ニーズが高い決済ブランドを中心に導入を行ったため、利用者にご好評をいただくことができました。

3 収支状況（単位：千円）		
項目		金額（税込）
収入計		182,872
内訳	指定管理料	182,872
	利用料金	0
支出計		167,344
収支差		15,528

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。